



令和7年2月分 三河港 貿易概況（速報）の要旨

輸出総額は3,343億円（対前年同月比0.9%の増加、比率ベース：2カ月連続の増加）、輸入総額は930億円（同135.6%の増加、同5カ月ぶりの増加）であった。差引額は2,414億円（同17.3%の減少）の輸出超過となった。

品目別では、輸出は「石油製品」などが減少したものの、「自動車」、「金属鉱及びくず」などが増加した。輸入は「鉄鋼」などが減少したものの、「自動車」、「粗鉱物」などが増加した。

地域別では、輸出は「中東欧・ロシア等」、「西欧」が増加、「北米」は減少した。輸入は「西欧」、「アジア」が増加、「北米」は減少した。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
三河港	3,343億円	+0.9%	930億円	+135.6%	2,414億円	▲17.3%
2カ月連続の増加		5カ月ぶりの増加				

概況品名			金額	伸率	概況品名			金額	伸率
輸出	増加品目	(1) 自動車	3,247億円	+0.7%	輸入	増加品目	(1) 自動車	830億円	+183.2%
		(2) 金属鉱及びくず	14億円	+105.4%			(2) 粗鉱物	3億円	16倍
		(3) その他の化学製品	28億円	+14.8%			(3) 自動車の部分品	3億円	+96.8%
	減少品目	(1) 石油製品	5億円	▲45.9%		減少品目	(1) 鉄鋼	36億円	▲14.0%
		(2) 肥料	1,055万円	▲92.0%			(2) 有機化合物	1億円	▲85.6%
		(3) 農業用機械	814万円	▲90.0%			(3) とうもろこし	4億円	▲29.8%
	地域別動向	中東欧・ロシア等、西欧が増加、北米は減少						西欧、アジアが増加、北米は減少	

（参考）ドルレートは、154.61円（前年同月比4.3%、6.43円の円安）であった。

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。

注）本資料中の「伸率」及び「増減表記」は、前年同期との比較による。